

## 情報発信する自動ドアセンサーがエントランスの新しいメディアに。 シェアリングサービス「OMNICITY」を運用開始

当社グループの事業会社である、オプテックス株式会社（本社：滋賀県大津市、代表取締役社長：上村 透、以下「オプテックス」）は、ビーコン（\*1）機能を搭載した自動ドアセンサーを活用したシェアリングサービス「OMNICITY（以下、オムニシティ）」を2021年2月より運用開始いたします。通行者のスマートフォンに情報発信（\*2）することができる自動ドアセンサーを設置した施設や店舗のエントランスが新しいメディアとなり、自動ドアオーナーはDX（デジタルトランスフォーメーション）を活用したマーケティングやプロモーション施策を手軽に実現できます。また、設置したメディアをサービスにシェアし、新たなビジネス機会を生み出すことが可能となります。

\*1：ビーコン（Beacon）」は、BLE（Bluetooth Low Energy）という無線技術を利用した伝達手段です。範囲内にビーコンの信号を受け取れる受信端末（スマートフォンなど）があると、感知して位置情報をサーバーに送信します。また、サーバーから受信端末に情報を送信することもできます。

\*2：情報受信には、各社が提供するアプリのダウンロードが必要です。

### 自動ドアセンサーシェアリングサービス「オムニシティ」の体系図

自動ドアの有効活用したい  
オーナー



登録



自動ドアで情報発信したい  
サービス



紹介

OMNICITY

商業施設や店舗のエントランス周辺は、1日数千万人の人々が行き交っています。そのエントランスに設置される自動ドアセンサーは従来、ドアの開閉用途として活用していましたが、オプテックスは、通行者に役立つ情報や体験をお届けする「メディア」に用途を広げ、エントランスに新しい価値を生み出すプラットフォームを構築しました。このメディアの有効活用を促進するシェアリングサービス「オムニシティ」は、業界初の試みとなります。

既存の自動ドアセンサーを当社のビーコン機能付き自動ドアセンサーに置き換え、利用登録をするだけで運用が開始できます。自動ドアオーナーは、このメディアを活用して自社の情報発信に利用、もしくはメディアを他店舗や他企業に貸し出し、利用収入を得る運用も可能となります。

オムニシティ運用実現に向けて、当社は先行して Tangerine 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 平井 清人、以下「Tangerine」）と 2020 年 9 月に業務提携を行いました。当社のビーコン機能付き自動ドアセンサーと Tangerine 社の顧客のオフライン行動データの蓄積・分析ができるリアル行動データプラットフォーム「Tangerine nearME」を連携させ、ユーザーの属性と行動をリアルタイムに分析します。

### オムニシティプラットフォーム



オプテックスでは、全国に 200 万台設置されている自動ドアセンサーをビーコン機能付き自動ドアセンサーに切り替えてまいります。また、建物や駐車場などさまざまな屋外空間に設置された当社センサーへの展開、他社センサーとの連携を図り、オムニシティのスポットを広げてまいります。まずは自動ドアセンサーから段階的に拡張させ、2023 年までに 100 万か所まで拡大する予定です。

### 【想定される用途事例】

店舗	病院	マンション	オフィス	レストラン	ホテル
<ul style="list-style-type: none"> <li>電子チラシ</li> <li>電子クーポン</li> <li>防犯</li> <li>来客数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動受付</li> <li>介助での活用</li> <li>タクシー待ち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セキュリティ</li> <li>電子回覧板</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動出退勤</li> <li>セキュリティ</li> <li>自動受付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動受付</li> <li>席への案内</li> <li>自動会計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動チェックイン</li> <li>自動チェックアウト</li> <li>自動客室案内</li> <li>セキュリティ</li> </ul>

新型コロナウイルスの感染拡大や DX 推進が加速する中、集客施策や運営においてデジタル活用が喫緊の課題となっています。オプテックスは、オムニシティを通して実店舗とデジタルの融合により、来店状況、滞在時間などの顧客行動を把握し、マーケティングやオペレーションに活用する「店舗運営の効率化」、非対面でも情報提供ができる接客サービス、お客様と店舗の新しいつながりや接触機会を増やす「デジタルによる顧客体験」を実現し、便利で快適な生活や社会の実現を目指します。

#### ■ Tangerine nearME™

Tangerine 社が提供する「Tangerine nearME」は、ビーコンやカメラ、Wi-Fi といったさまざまなセンサーテクノロジーを活用することで、生活者のオフライン行動データを蓄積、分析するリアル行動データプラットフォームです。Tangerine 社の提供するビーコンはすでに、国内の大型商業施設、大手チェーンスーパー各社や流通店舗、公共機関において延べ 3 万か所以上の導入実績があり、オフライン施策、店内エンゲージメントや販促、店内での新しい顧客体験の実現といった生活者の行動を可視化してデータ分析を行う企業様のニーズに貢献しております。

#### ■ Tangerine 株式会社

本社 | 東京都港区南麻布 3-19-13 22SKY BLDG. 302

代表者 | 代表取締役 平井 清人

事業内容 | OMO サービスの提供 / B2B マーケティング事業 / IT ソリューションの提供

URL | <https://tangerine.io>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

オプテックスグループ株式会社 <https://www.optexgroup.co.jp/>

グループ企画部 IR 課 担当者 堤 (つつみ)、近藤 (こんどう)

お問い合わせフォーム <https://www.optexgroup.co.jp/inquiry/form.php>